

世界初のぜんまいで駆動しクォーツで制御する高精度腕時計

登録番号	第 00307 号		
登録年月日	2021(令和3)年9月14日	登録区分	第一種(大量生産品等同様のものが複数あるもの)
名称 (型式等)	セイコー スプリングドライブ 7R68		
所在地	東京都中央区		
	セイコーミュージアム 銀座		
所有者 (管理者)	セイコーホールディングス株式会社		
製作者(社)	開発・製造：セイコーエプソン株式会社 商品企画・販売：セイコー株式会社（現：セイコーホールディングス株式会社）		
製作年	1999年		
初出年	1998年		
選定理由	従来の機械式時計は、ぜんまいを動力として機械的に調速を行っており、その時間精度は、一般的には日差±30秒（普及品では±70秒、高級品でも±3～5秒程度）ほどである。この精度を画期的に進歩させたのが調速機構のクォーツ化である。クォーツ腕時計は、普及品でも月差±30秒程度と精度が高いが、ボタン電池を動力源としたとき定期的な電池交換の必要があり、また重い針を回すにはパワーに課題があった。これを解消したのが、動力源であるぜんまいから伝達される機械的エネルギーで針を駆動する機械式時計と高精度のクォーツ時計を融合した世界初の腕時計「スプリングドライブ」である。本資料は、独自設計により、電池（二次電池を含む）を搭載せずぜんまいを動力源としながら、水晶振動子・I Cからの正確な信号によって精度を制御することで、日差±1秒を実現したアナログ時計機構として重要である。		
登録基準	一ーロ（国際的に見て日本の科学技術発展の独自性を示すもの） 二ーハ（社会、文化と科学技術の関わりにおいて重要な事象を示すもの）		
公開・非公開	公開		
写真			
その他参考となるべき事項			